

岡崎先生： 歯科医院はひとりではできないので、スタッフをまとめあげていく日々の努力も大切です。スタッフ間のトラブルの際には、両方の言い分を聞いてあげたりなど、治療以外の心配事もあります。でも、人対人の仕事ならではのいいところ、楽しさがあるし、診療も経営も努力したぶん、ダイレクトに自分にかえてくるのが一番の喜びですね。あえて付け加えると、将来的に子どもが欲しい場合、開業したら人に任せない限り産休はとれないので、産んでから開業することをお勧めします(笑)。

宝田先生： 私は一歳の子供をだっこしながら開業の打ち合わせをしていました。子育てしながらのクリニック経営は大変ですが、周囲の手助けもありなんとかやっています。なので、皆さんもやればできる(笑)! KaVoの魅力語りあえる女性院長がひとりでも増えていくことを、私達も願っています。

Customer Information



けやき坂医科歯科クリニック

院長 伊東 令華 先生
東京都港区元麻布3-2-19
MOMONビル 5F
<http://kmdc.tokyo/doctor.html>



T's DENTAL salon

院長 宝田 寛子 先生
東京都港区西新橋3-15-13
西新橋AIビル 1F
<http://ts-dental-salon.com/>



Susukino Dental Clinic

すすき野デンタルクリニック

院長 岡崎 雅子 先生
神奈川県横浜市青葉区すすき野2-5-4
すすき野東急 2F
<http://www.yasashii-haishasan.com/>



DENTAL SALON Koujimachi

デンタルサロン麹町

院長 山田 陽子 先生
東京都千代田区二番町3-11
パシフィックスクエア麹町 3F
<http://www.dentalsalon-k.com/staff/index.html>



Freunde(フロインデ)はドイツ語で友達を意味します。
KaVo Freundeであるユーザーの皆さまに長く弊社製品をご愛顧いただけますようサービス向上に努めています。



※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。
※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承ください。



カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

本社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 Tel.03-6866-7480 Fax.03-6866-7481
札幌支店: Tel.011-716-4694 Fax.011-716-4692 仙台支店: Tel.022-772-7375 Fax.022-772-7376
東京支店: Tel.03-6866-7480 Fax.03-6866-7481 名古屋支店: Tel.052-238-1146 Fax.052-238-1567
大阪支店: Tel.06-7711-0450 Fax.06-7711-0451 福岡支店: Tel.092-441-4516 Fax.092-472-1844
<http://www.kavo.jp>
VECPBF1709V1 EQU-072

KaVoユーザー女性開業医対談

歯学部に進学する学生の男女比は女子が半分に達しようとしている現在。「女子学生は優秀」とまで言われる時代になりました。日本の歯科医師全体における女性の割合は現在2~3割ですが、今後は年々増え続けていくことが予想されます。KaVoを愛用している女性院長4名にお集まりいただき、女性歯科医師の視点から開業について対談していただきました。



頼もしく、心強く、いとおいしい
KaVoは最高のパートナー

- | | |
|------------------|-------------|
| けやき坂医科歯科クリニック | 院長 伊東 令華 先生 |
| すすき野デンタルクリニック | 院長 岡崎 雅子 先生 |
| T's DENTAL salon | 院長 宝田 寛子 先生 |
| デンタルサロン麹町 | 院長 山田 陽子 先生 |



地域性と、患者のニーズにあわせた治療

— 開業年数とクリニックのこだわりなどをご紹介いただきたいと思います。

山田先生： 都内に開業して、今年で9年目になります。はじめは開業する気はなかったんですけど、卒業後に勤務していた大学病院の口腔外科がかなりハードで(笑)、その後、いくつかの歯科医で勤務医として働き続けていく中で、「開業すれば自分のやりたいようにできるなあ」という欲も出てきて、三十半ばで思いきって開業しました。設計やデザインは、患者さんのプライバシーを重視して完全個室制にするなど、かなりこだわりました。

岡崎先生： 私は横浜に開業して11年になります。新しく開発された地域で子供さんも多いのでデンタルフロスの指導など、「虫歯予防」にも積極的に取り組んでいます。「やさしい歯医者さん」をモットーに、最後は必ず褒めて、地域の子供達の成長を温かく見守っています。また、外国人の多い地域でもあるため、英語での対応も受け付けています。

地域、患者さん、 スタッフを想うコミュニケーション



岡崎 雅子 先生

宝田先生： オフィス街に開業して、今年で5年目になります。患者さんの8割は働き盛りのビジネスマンで、仕事に抜けてきている方も多いため、忙しくても通いやすいよう、待ち時間は5分以内、可能な限り患者さんのご希望に合わせ、予定の終了時間も延びないように心がけています。治療期間についても、何月までに終わらせたいといった患者さんの希望にも添えるよう、急いでいる方は予約を優先的にとってさしあげるなど、きめ細かく配慮しています。

伊東先生： 私は、医科(循環器内科・心療内科・内科)を併設しているクリニックを1年前に開業しました。医科からの紹介で来られる患者さんにはヘビーな全身疾患を抱えている方々もいらっしゃいます。まず「命」を守るための治療が最優先で、プラス歯科治療もしたい方々に、それぞれに適した「テラーメイド」の治療を実践しています。たとえば、心療内科に通院されている方には、歯科医院を怖く感じている方もいますし、ペースメーカーを装着されている方や、薬を10種類以上飲んでいる方もいます。医科との連携で、患者さん一人ひとりの情報を共有しつつ、患者さんにとって最善の治療法を検討、提案し、モニタリングをした上で、そのような患者さんにもかなりアグレッシブな治療を実践しています。

— 院長として仕事をする上で、日々感じていることや課題などがありますか？

岡崎先生： 人任せにはできないし、人件費や家賃などを支払うためにも、クリニックを開け続けなければならないので、とにかく休めない。仕事だけでなく、一個人(女性)としての人生をどうやって充実させてゆかかが、もっぴらの課題ですね。

一同： たしかに～(笑)。



使い勝手の良さは、やっぱりKaVoがダントツ

— KaVoとの出会いについて伺いたいと思います。

山田先生： 大学病院で口腔外科に勤務していたとき、アルバイト先の病院がすべてKaVoのユニットを使っていたんです。その使い勝手の良さ、具体的にはトルクの高さ、エアーの強さ、バキュームの吸引力、芯ブレのなさなどですが、それらが圧倒的だったんですね。KaVoに慣れるほど、いつか開業することになったら、高くてもユニットはKaVoにしたいという思いが深まっていったんです。

岡崎先生： 私は、当初は他のメーカーのユニットを使っていたんですけど、知り合いからKaVoを薦められたことと、ショールームでの切削体験がきっかけで、KaVoに移行していきました。とにかく切削力が圧倒的で、削りやすく楽なんです。他のメーカーとの違いが顕著なんですよ。国産に比べて、ユニット自体もハンドピースも少し大きめなので、女性の手にはどうかと思われるかもしれませんが、握り心地もよく、大きくは感じないので、ミニサイズは使ってないです。ハンドピースは国産よりも少し重めですが、かえって安定感があります。

宝田先生： 私は、卒業後、勤めていた大学病院でお世話になった先生が、KaVo一筋の方だったんです。さらに尊敬する先輩がKaVoを使っていたりで、開業の際には私もKaVo一筋(笑)。そのぶん、内装などの費用は抑えました。KaVoのユニットを置く診療スペースを広くとったぶん、待合室はかなり狭くなり、患者さんからも「待合室がもっと広ければ」というご意見も出てまして(笑)、できるだけKaVoのユニットでお待ちいただくようにしています。座り(寝)心地がいいので。

伊東先生： 卒業後、大学病院に勤務していた頃、大学病院は国産のユニットで、アルバイト先の歯科医の先生はすべてKaVoを使っていたんです。両方を使っているうちに、その違いがわかってきて、開業するときは絶対にKaVoにしよう。開業する際には、まず業者さん選びから入るケースが多いと思いますが、私は「KaVoにすることだけ既に決まっています、後はなにも決まってないんですけど」ってKaVoの方に相談したんですよ(笑)。クリニックの設計も内装も、国産よりも少し大きめのKaVoのユニットに合う設計をよくさせてきているデザイナー(設計士)さんをご紹介いただき、お願いしました。

—先程のKaVoの「安定感」を具体的に表現していただけますか？

山田先生： 車に例えると、安い国産車だと、ハイスピードになると宙に浮いた感じがしますよね。でも、ドイツ製の高級車だと、グッと下に下がるような安定感、どっしりとした重量感があるんです。そこに、KaVoの値段の重みも感じます(笑)。やはり、男性のほうが車とかエンジン、モーターの性能などに詳しいですから、男性の歯科医とのほうが、KaVoの魅力を共有しあえますね。女性の歯科医の友人で、KaVoを愛用している人がまだ少ないのが淋しいです。

わたしはKaVoのここが好き！
～その具体的な機能や魅力～

治療結果はもちろんのこと、
使用感の良い機器に投資



山田 陽子 先生

—特に好きな機能をあげてください。

山田先生： 私は歯面清掃に使うプロフィーフレックスが好きですね。希望される患者さんもすごく多くて、クリニックの安定経営への貢献度が高いです。また、KaVoのバキュームは形状がまっすぐで曲がってないので、慣れるまでがちょっと大変かもしれませんが、あの吸引力は他社のメーカーとは比較になりません。

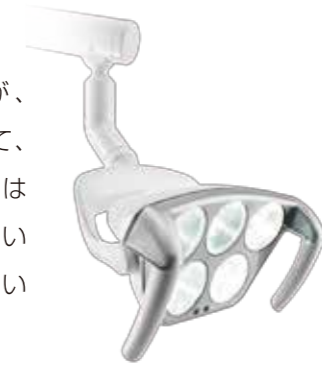
岡崎先生： 私はフットペダルがコードレスタイプを使っているんですけど、床にコードがないので、見た目もすっきりしますし、床掃除も本当に楽だし、椅子も自由に動けるし。女性はやはり男性よりも、見た目や床の埃なども気になるので、フットペダルはお勧めです。

一同： コードレス、いいですよ。



カボ プロフィーフレックス3 2018

宝田先生： 必要に応じた回転数を設定できる機能が、とても重宝してます。また、無影灯のライトがすごく明るくて、しかも乱反射せずに奥の奥まで見やすいので、他の医院では見過ごされていた虫歯が見つかることもあるんです。うがい水も注水も、微温水なのでしみないなど、痛みを感じにくい治療ができて、患者さんにも喜ばれますね。



カボ LUX 540 LED

伊東先生： 国産に比べて少し固めのチェアの座り(寝)心地も、そのホールド感がすばらしく、「ここに来ると寝ちゃうの～」と言ってくださる患者さんもいます。KaVoのチェアは子供から大人までフィットし、カラーもバリエーションが豊富なので、それも女性にはうれしいですよ。

山田先生： 全体的なフォルムもスタイリッシュで洗練されているところが好きです。私は、うがいをするところに花柄が入っているタイプを使っています。患者さんからも好評ですよ。

岡崎先生： 短時間で、スムーズに丁寧な治療が実現できるので、患者さんにとっても、口を開けていなければならない時間が短くてすむわけで、何度もいらしている患者さんの中には、KaVoでの治療を希望される方もいらっしゃるんですよ。

山田先生： ハンドピースの角度とかヘッドのサイズとか、いろんなところに細かい気づかいというか、工夫が施されているなあと思いますね。ユニット一台が高級車と同じくらいするので、スタッフにはもっと丁寧に使ってほしいと、いつも思っています(笑)。

岡崎先生： 同感します。いくらKaVoのハンドピースは強固にできているとはいえ、取り外しの仕方や落とす音には敏感になってしまいます。

宝田先生： やっぱり自分で買ったものかどうかで、扱い方の丁寧さが全然違ってきますよ。だから自分が休んでいるときに、KaVoが雑に扱われたらと思うと心配で心配で…。本当に「いい子」で、どこまでも愛おしい存在なんです。仕事における一番の相棒であり、心強いパートナーです。購入するときは高いと感じるかもしれませんが、使っているとそのコストの良さから、これは高くないと思えてくるんですよ。



岡崎先生： まだ、KaVoを使ってみたことがない方は、一度使えばそのすごさが分かるので、とにかくだまされたと思って、一度、使ってみてほしいです。ショールームで切削体験をしたり、患者になって治療を受けてみるのもいいと思いますね。

患者さん一人ひとりの
希望に合わせて
診療計画をきめ細かく



宝田 寛子 先生

故障が少ない、修理も迅速、
メンテナンスもしっかりのKaVo

—衛生面やメンテナンスなどについては、いかがですか？

伊東先生： KaVoはパーツをすべて取り外して滅菌をかけることができるので、院内感染予防を徹底する上での衛生面も圧倒的に優れていると思いますね。水消毒システムもホースを挿してボタンひとつですべてユニットもシンプルなつくりなので拭きやすいです。消毒や清掃の手間や時間が短縮されるので、スタッフにもうれしい機能がいっぱいあります。

山田先生： もう9年目ですが、故障が少なく、壊れないでいてくれるのが、本当にありがたいです。アルバイト先で使っていた他のメーカーのものは、もっと頻繁に壊れていたのです。KaVoのスタッフさんはメンテナンスもしっかりやってくれますし、なにもなくても定期的に来てくださって、そういうところも本当に心強いです。

伊東先生： 「買ったなら終わり」ではなく、購入後のアフターケアもしっかりしていて、誠実で、温かいんですよ。修理も迅速に対応してくれます。

岡崎先生： KaVoのスタッフさんと接するたびに、自社製品を心から愛していることが伝わるので、そういうところも信頼感や安心感がありますよね。

宝田先生： 購入した際に、「当院ではKaVoを使っています」というポスターもくださるんですけど、それをクリニックの壁にしっかりかけています。患者さんは、けっこう見てくれていますよ。ホームページでも、しっかりアピールしています。

努力したぶん、自分にかえってくる喜び

—最後に、開業をお考えの女性歯科医へのメッセージやアドバイスをお願いします。

宝田先生： これだけ歯科医院が多い時代、今はネットで噂が広まるのも速いですし、経営に行き詰まり、閉鎖する歯科医院も少なくないので、なかなか踏みだせない方も多いと思います。でも、患者さん一人ひとりを大切にしている日々の努力が、患者さんや収入の増加など、明確な数値として出てくる楽しさがあります。すべて自分が選んだユニットや材料で治療ができるのも幸せです。毎日が充実していて一週間があっという間で、毎週末、開業してよかったなあとしみじみ思いますね。

山田先生： 私は内装にもこだわったので、予算の都合もあり、本当に大変でしたが、銀行でお金を借りるときに、女性ということで優遇してもらえたりしました。皆さんもいろいろ調べて、そういうお得な制度はぜひ活用すべきだと思います。

伊東先生： 臨床だけ、目の前にいる患者さんのことだけ、考えていけばよかった勤務医時代に比べて、雑務は激増しましたが、やはり、院長は「自分がやりたいようにできる」のが一番のメリットだと思います。経営者としてはダメなのかもしれませんが、本来はお金をとってするMTMなどの治療をノーチャージでして補綴物の完成度をより高くしたりした治療を実践できるのが私自身の喜びですね。単なる自己満足といってしまうとそれまでですが。

総合的な健康や
経済面に心をくばる治療を実践



伊東 令華 先生